



★基本確認の2題★

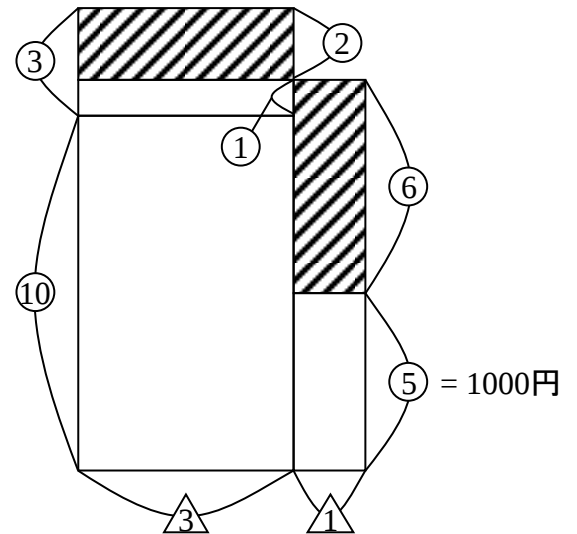
～解説～

1. 右のように面積図をかきます。

斜線部の面積が等しいことに着目すると、1000 円が仕入れ値の $\frac{1}{2}$ ということがわかります。

よって、

$$1000 \times \frac{10}{5} \times \frac{13}{10} = 2600 \text{ (円)} \cdots (\text{答})$$



2. 線分比と面積比に着目し、さらに比をそろえると、右図のようになります。

四角形 GECF の面積は、

$$\diamond 17 = 17 (\text{cm}^2)$$

ですから、三角形 ABC の面積は、

$$\diamond 360 = 360 (\text{cm}^2) \cdots (\text{答})$$

